

特 別 会 計

国民健康保険特別会計

6. 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の決算状況は次のとおりである。

年度 区分	令和2年度	令和元年度	増・減(△)	前年度対比
予算現額	17,327,811,000	17,263,061,000	64,750,000	100.4
歳入決算額	14,094,583,890 (8,012,383)	14,769,021,413 (4,456,049)	△ 674,437,523 (3,556,334)	95.4
歳出決算額	15,704,588,535	16,737,756,826	△ 1,033,168,291	93.8
差引額 (形式収支)	△ 1,610,004,645	△ 1,968,735,413	358,730,768	81.8
単年度収支	358,730,768	231,126,398	127,604,370	155.2

(歳入決算額中の括弧内の金額は還付を要する額)

当年度の歳入決算額は140億9,458万3,890円で、歳出決算額は157億458万8,535円となり、歳入歳出差引額は△16億1,000万4,645円である。単年度収支については、3億5,873万768円の黒字となっている。

国民健康保険における当年度の加入世帯数は前年度より296世帯減の1万7,688世帯で、被保険者数は807人減の2万7,394人となり、年度末における全世帯及び全市民に占める加入割合は世帯数で前年度より0.7ポイント減の31.0%、被保険者数では0.6ポイント減の23.1%となった。

(単位：世帯・人)

区分	全市		国保加入者		加入割合	
	世帯数	人口	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数
令和2年度	57,123	118,357	17,688	27,394	31.0%	23.1%
令和元年度	56,791	119,225	17,984	28,201	31.7%	23.7%

(令和3年3月31日現在)

(1) 歳入について

予 算 現 額	173 億	2,781 万	1,000 円
調 定 額	162 億	670 万	5,960 円
収 入 済 額	140 億	9,458 万	3,890 円
不 納 欠 損 額		8,437 万	9,727 円
収 入 未 済 額	20 億	2,774 万	2,343 円

款別の歳入状況を前年度と比較したのが次表である。

年 度	令和2年度	令和元年度	増・減 (△)	前年度対比
款 別				
国民健康保険料	2,655,458,453	2,780,840,905	△ 125,382,452	95.5
一部負担金	0	0	0	-
国庫支出金	110,011,000	2,123,000	107,888,000	5,181.9
府支出金	9,743,381,555	10,361,045,784	△ 617,664,229	94.0
繰入金	1,563,089,000	1,600,383,000	△ 37,294,000	97.7
諸収入	22,643,882	24,628,724	△ 1,984,842	91.9
合 計	14,094,583,890	14,769,021,413	△ 674,437,523	95.4

当年度の収入済額は前年度に比べ6億7,443万7,523円(4.6%)減の140億9,458万3,890円である。

国民健康保険料については、1億2,538万2,452円(4.5%)減となっており、主な要因は、被保険者数の減少に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等の保険料減免によるものである。なお、保険料減免分については国庫による財源措置が講じられていることから、国庫支出金が1億788万8千円と大幅に増となっているものである。

また、府支出金、繰入金でも減となっており、主な要因としては、被保険者数の減少の影響のほか、新型コロナウイルス感染症への感染の懸念による受診控えなどにより保険給付費が減少していることから、前年度に比べ、府支出金で6億1,766万4,229円(6.0%)減、繰入金で3,729万4千円(2.3%)減となっている。

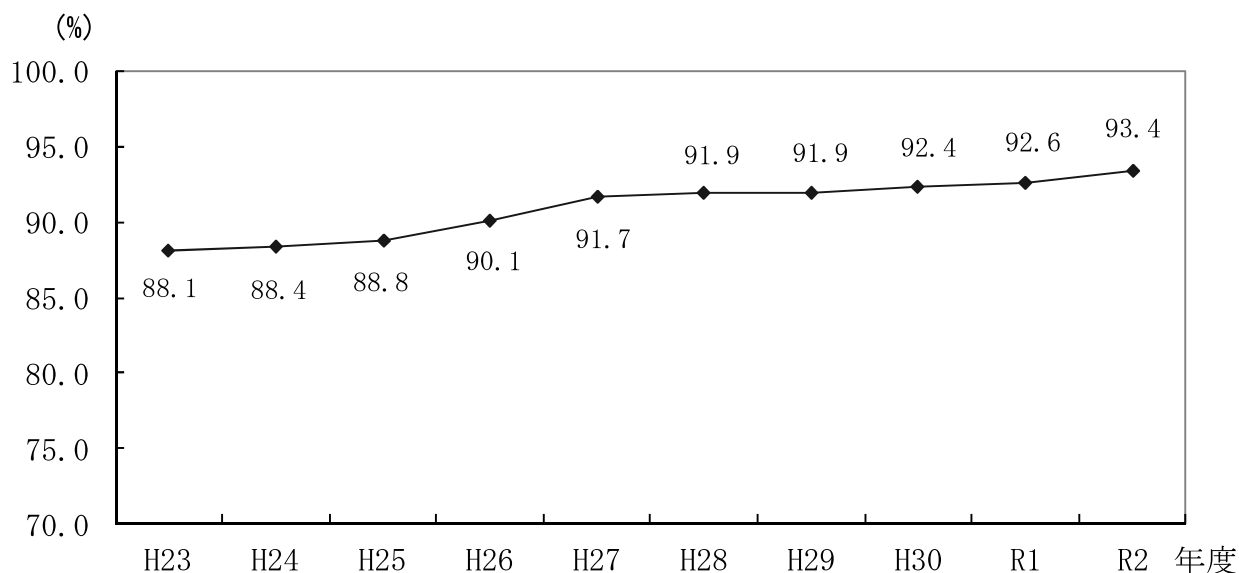
国民健康保険料の収納状況及び収納率の推移は以下のとおりである。

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率	
現年度分	一般	2,628,272,125	2,454,075,420	0	174,196,705	93.4
	退職	11,249	11,249	0	0	100.0
	小計	2,628,283,374	2,454,086,669	0	174,196,705	93.4
滞 納 繰 越 分	2,091,813,888	201,371,784	83,908,767	1,806,533,337	9.6	
合 計	4,720,097,262	2,655,458,453	83,908,767	1,980,730,042	56.3	

(収入済額は還付未済額を含む。)

当年度の国民健康保険料収納率は、一般・退職を合わせた現年度分で前年度を0.8ポイント上回る93.4%となった。

なお、一般・退職を合わせた現年度分の過去10年間の収納率は、次のグラフのとおり、右肩上がり推移している。



また、不納欠損額は前年度より1,640万5,207円減の8,390万8,767円となっており、収入未済額は前年度より1億1,470万3,840円減の19億8,073万42円となっている。

区 分 \ 年 度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
不 納 欠 損 額	83,908,767	100,313,974	120,833,673	107,296,910	105,187,246
収 入 未 済 額	1,980,730,042	2,095,433,882	2,180,970,104	2,285,791,074	2,353,922,488
現年度分	174,196,705	207,252,848	215,862,741	243,752,578	253,266,274
滞納繰越分	1,806,533,337	1,888,181,034	1,965,107,363	2,042,038,496	2,100,656,214

(2) 歳出について

予 算 現 額	173 億	2,781 万	1,000 円
支 出 済 額	157 億	458 万	8,535 円
不 用 額	16 億	2,322 万	2,465 円

款別の歳出状況を前年度と比較したのが次表である。

款 別 \ 年 度	令和2年度	令和元年度	増・減 (△)	前年度対比
総 務 費	270,153,473	245,429,603	24,723,870	110.1
保 険 給 付 費	9,381,624,655	10,166,466,103	△ 784,841,448	92.3
国民健康保険事業費納付金	3,989,443,681	4,033,077,134	△ 43,633,453	98.9
保 健 事 業 費	86,548,067	84,828,608	1,719,459	102.0
公 債 費	2,369,478	2,427,558	△ 58,080	97.6
諸 支 出 金	1,974,449,181	2,205,527,820	△ 231,078,639	89.5
予 備 費	0	0	0	-
合 計	15,704,588,535	16,737,756,826	△ 1,033,168,291	93.8

当年度の支出済額は、前年度に比べ10億3,316万8,291円(6.2%)減の157億458万8,535円である。

保険給付費については、7億8,484万1,448円(7.7%)減となっており、主な要因としては、被保険者数の減少の影響のほか、新型コロナウイルス感染症への感染の懸念による受診控えなどにより、前年度に比べ減少していることが考えられる。

また、諸支出金については、繰上充用金の減少が主な要因となり2億3,107万8,639円(10.5%)減の19億7,444万9,181円となっている。

一方、総務費については、市町村事務標準システムの導入により、2,472万3,870円(10.1%)増の2億7,015万3,473円となっている。

総医療費及び被保険者数の推移は、次表のとおりである。

区 分 年 度	被保険者数(人)	総医療費(円)	1人当たり 医療費(円)	受診件数(件)	1人当たりの 受診件数(件)
令和2年度	27,894	10,892,172,251	390,484	464,542	16.7
令和元年度	29,042	11,875,688,043	408,914	515,985	17.8
平成30年度	30,616	12,323,540,734	402,520	539,250	17.6
平成29年度	32,486	12,623,463,372	388,582	565,945	17.4
平成28年度	35,035	13,346,148,265	380,938	601,641	17.2

(被保険者数は年間平均数)

当年度の総医療費は108億9,217万2,251円で前年度より9億8,351万5,792円(8.3%)の減となっている。1人当たりの医療費については、医療の高度化等の要因により増加傾向であったが、前年度より1万8,430円(4.5%)減の39万484円、1人当たりの受診件数についても1.1件(6.2%)減の16.7件となっている。

総医療費と被保険者数の過去10年間の推移は次のグラフのとおり年々減少しており、平成23年度と比較すると総医療費で29億3,453万3千円(21.2%)減となり、被保険者数については14,013人(33.4%)減となっている。

